

第6学年 体育科年間指導計画(90時間)

学期	月	単元名 ○付数字…時間数		内容・単元別評価規準(知…知識及び運動 思…思考力、判断力、表現力等 学…学びに向かう力、人間性等)	評価方法例
		屋外	屋内		
1 学期	4月		体づくり運動 体ほぐしの運動① ・集団行動	体ほぐしの運動 学 運動に進んで取り組み、助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりしようとしている。 思 自己の体の状態や体力に応じて、運動の行い方を工夫している。	観察 観察、学習カード
	5月	陸上運動 短距離走・リレー③ ・短距離走 ・いろいろな距離でのリレー		短距離走・リレー 知 運動の楽しさや喜びに触れ、一定の距離を全力で走ることができる。 学 運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりしようとしている。 思 自己の能力に適した課題の解決の仕方、競争や記録への挑戦の仕方を工夫している。	観察、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード
	6月		表現運動 表現② ・多様な題材 体づくり運動 体力を高める運動 ・体の柔らかさ① ・巧みな動き② ・力強い動き③	表現 知 踊り方の特徴をとらえ、音楽に合わせて簡単なステップや動きで踊ることができる。 学 運動に進んで取り組み、互いのしさを認め合い助け合って練習や発表をしたり、場の安全に気を配ったりしようとしている。 思 自分やグループの課題の解決に向けて、練習や発表の仕方を工夫している。	観察、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード
	7月	水泳 水泳② ・25~50m程度を目安にしたクロール ・25~50m程度を目安にした平泳ぎ	体づくり運動 体力を高める運動 ・巧みな動き①	水泳 知 運動の楽しさや喜びに触れ、クロールや平泳ぎで続けて長く泳ぐことができる。 学 運動に進んで取り組み、助け合って水泳をしたり、水泳の心得を守って安全に気を配ったりしようとしている。 思 自己の能力に適した課題の解決の仕方や記録への挑戦の仕方を工夫している。	観察、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード
	8月	陸上運動 ハーフル走③ ・50mハーフル走	保険 病気の予防④ ・病気の起り方 ・病原体起因の予防 ・生活行動起因の予防	体力を高める運動 知 巧みな動きや力強い動きのねらいに合った運動ができる。 学 運動に進んで取り組み、助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりしようとしている。 思 巧みな動きのねらいを知り、自分の体力に応じた運動を選んでいる。	観察、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード
	9月	陸上運動 走り幅跳び③ ・助走距離が15~20m程度の走り幅跳び		病気の予防 学 病気の予防について、関心をもち、学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 思 病気の予防について、課題の解決を目指して、知識を活用した学習活動などにより、実践的に考え、判断し、それらを表している。 知 病気の予防について理解できる。	観察、発言 観察、発言、ワークシート 観察、ワークシート
	10月	陸上運動 走り高跳び③ ・助走が5~7歩程度の走り高跳び	体づくり運動 体力を高める運動⑤ ・体の柔らかさ ・巧みな動き ・力強い動き	ハーフル走 知 運動の楽しさや喜びに触れ、ハーフルをリズミカルに走り越えることができる。 学 運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりしようとしている。 思 自己の能力に適した課題の解決の仕方や記録への挑戦の仕方を工夫している。	観察、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード
	11月	ボール運動 ベースボール型⑩ ・ラケットベースボール・ポール・ソフトボール	器械運動 跳び箱運動 ・切り返し系の技 ・回転系の技 ・更なる発展技	走り幅跳び 知 運動の楽しさや喜びに触れ、リズミカルな助走から踏み切って跳ぶことができる。 学 運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりしようとしている。 思 自己の能力に適した課題の解決の仕方、競争や記録への挑戦の仕方を工夫している。	観察、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード
	12月	ボール運動 ゴール型⑩ ・バスケットボール		走り高跳び 知 運動の楽しさや喜びに触れ、リズミカルな助走から踏み切って跳ぶことができる。 学 運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりしようとしている。 思 自己の能力に適した課題の解決の仕方、競争や記録への挑戦の仕方を工夫している。	観察、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード
2 学期	1月		体づくり運動 体力を高める運動② ・力強い動き ・持続する能力	跳び箱運動 知 運動の楽しさや喜びに触れ、基礎的な支持跳び越し技を安定して行うとともに、その発展技を行うことができる。 学 運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や器具の安全に気を配ったりしている。 思 自己の能力に適した課題の解決の仕方や技の組み合わせ方を工夫している。	観察、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード
	2月	ボール運動 ゴール型④ ・サッカー	ソフトボール 知 運動の楽しさや喜びに触れ、簡易化されたゲームで、ボールを打ち返す攻撃や防御をとった守備によって、攻防することができる。 学 運動に進んで取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりしようとしている。 思 ルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりしている。	観察 観察、発言 観察、発言、チームカード	
	3月		体づくり運動 体力を高める運動① ・体の柔らかさ	バスケットボール 知 運動の楽しさや喜びに触れ、簡易化されたゲームで、ボール操作やボールを受けるための動きによって攻防することができる。 学 運動に進んで取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりしようとしている。 思 ルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりしている。	観察 観察、発言 観察、発言、チームカード
		年間指導計画作成上の工夫		○年度初めは、体ほぐしの運動の一環として、集団行動を指導する。 ○体力テスト4時間分は、余剰時間に実施する。 ○体育大会に向けて、陸上運動(ハーフル走、走り幅跳び、走り高跳び)の指導を9月、10月に実施する。 ○器械運動は、「マット運動」・「跳び箱運動」に重点的に取り組む。 ○ボール運動「ソフトボール」は、ティーボールなどに変えることができる。	○水泳は原則として、週当たり4時間と2時間で実施する。